



平成 28 年 12 月 30 日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 JASDAQ スタANDARD)
代表者名:代表取締役社長 松本 直人
問合せ先:執行役員管理部長 赤松 典昭
(TEL:075-257-2511)

新たな事業(米国におけるシェアオフィス事業)の開始に関するお知らせ

当社は、平成29年1月1日より、以下のとおり新たな事業を開始することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、平成 28 年 9 月 8 日付「第三者割当により発行される第 8 回新株予約権(行使価額修正条項付き)の発行及び新株予約権の第三者割当契約(コミット・イシュー)の締結に関するお知らせ」において、現地パートナーとの連携により、米国コロラド州フォートコリンズ市にて新設するシェアオフィスの出店費用に 50 万米ドルを投じる計画である旨をお知らせしておりましたが、この度、当初想定した Thrive Workplace と共同での新設ではなく、全米 9 ヶ所においてシェアオフィスを運営する Galvanize, Inc. (本社:米国コロラド州デンバー市、CEO:Jim Deters)からフォートコリンズ市内の 1 施設の運営を引き継ぐことで、米国におけるシェアオフィス事業を開始することを決定したものであります。

本事業開始に伴い、当社グループとして新たなブランドを立ち上げることとし、“FVC Mesh”として運営いたします。これにより、成長著しい米国コロラド州のベンチャー企業コミュニティに一層入り込むことで、特にシード、アーリー段階のベンチャー企業の情報ソースを拡充し、米国ベンチャー企業への投資機会を補強することができます。また、日本から米国に進出するベンチャー企業や中小企業の受け皿機能としての役割を担い、当社が運営に関与する日本国内のシェアオフィスとの連携も含め、日米の投資家、ベンチャー企業の相互交流の場として活用するとともに、利用者に対して起業家、オープンイノベーション関連の教育機会を提供することで、ベンチャーエコシステムのプラットフォームとしての事業展開を想定しております。

なお、当社は平成 28 年 9 月 30 日に、フォートコリンズ市との間で「経済発展と起業家の支援に関わる相互協力の共同宣言」を公表しております。今回の事業開始により、経済発展及び起業家の支援において、大きな役割を果たすこととなります。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

当社はこれまで、不動産業者と連携したインキュベーション型シェアオフィスとして「share KARASUMA(京都市下京区)」及び「share YODOYABASHI deck(大阪市中央区)」の運営を受託してきた他、平成 28 年 4 月からは「盛岡市産業支援センター(岩手県盛岡市)」の指定管理業務を受託しております。この度開始する新たな事業は、シェアオフィス(米国においては「Co-Working Space」と呼称します)の運営という点ではこれらと同様であります。従来、従来の運営受託とは異なり、自己負担でスペースを賃借し、直接入居者を募り、サービスを提供するものであります。



(2) 当該事業を担当する部門

当社子会社である EnConnect Holdings LLC. にて行います。

① 名 称	EnConnect Holdings LLC. (商号 FVC Americas)
② 所 在 地	米国コロラド州フォートコリンズ市
③ 代表者の役職・氏名	CEO 藤永 裕二
④ 事 業 内 容	ベンチャーキャピタル事業、技術移転コンサルティング事業、教育事業、シェアオフィス事業、その他付帯する事業
⑤ 大株主及び持株比率	当社 100%

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

設備造作及び備品の譲受資金、当面の運転資金 40 万米ドル

3. 日程

(1) 契 約 締 結 日	平成 28 年 12 月 30 日
(2) 事 業 開 始 日	平成 29 年 1 月 1 日(予定)

4. 今後の見通し

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であり、業績予想は行っておりません。本件が平成 29 年 3 月期連結業績に与える影響は、現時点では軽微ではありますが、将来に亘って企業価値の向上に寄与する事業であると考えております。なお、開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上